

品目名 青 ね ぎ

品種と作型	月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	摘 要	
	作型													
ハウス栽培		○			■									<ul style="list-style-type: none"> ・ 品種 鴨頭・パワースリム ・ 栽植密度 条間28~30cm 110本/㎡ 39,000~36,000株/a ・ 栽培のポイント <ul style="list-style-type: none"> ①酸性に弱いのでpHを調整する ②乾燥、過湿にせず、適湿を保つ。

主要管理	栽培の要点	留意事項																		
畑の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肥沃で、耕土が深く、排水の良好で風の強く当たらないほ場を選ぶ。 ・ 種まき1ヶ月前までに堆肥・改良資材を施用し深耕をする。 ・ 種まき2週間前までに化成肥料を施用し畝たてをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほ場周辺に明渠を必ず設置し、排水をする。 ・ 施肥例 (kg/a) 																		
種まき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 種まき機・シーダーテープ、バラ播きがある。 ・ バラ播きでは、1㎡あたり110本程度になるよう種まきをする。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">資材名</th> <th style="width: 20%;">基肥</th> <th style="width: 20%;">追肥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堆肥</td> <td style="text-align: center;">300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>苦土石灰</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>BMようりん</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>野菜有機189号</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>野菜有機129号</td> <td></td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table>	資材名	基肥	追肥	堆肥	300		苦土石灰	15		BMようりん	2		野菜有機189号	16		野菜有機129号		10
資材名	基肥	追肥																		
堆肥	300																			
苦土石灰	15																			
BMようりん	2																			
野菜有機189号	16																			
野菜有機129号		10																		
追肥・土寄せ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草丈が10cm頃と20cm頃に中耕をし土寄せと同時に追肥(5kg/回)を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2作目以降は土壌診断の結果に基づいて基肥を施用する。 																		
かん水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発芽揃いまでは適湿を保ち、一時、かん水を控える。 ・ その後はほ場、気候や生育に合わせて適湿を保つよう管理する。 ・ 収穫10日前からかん水を控え、固く締まったネギに育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土寄せの時、中耕を深くし過ぎると根を切断するので注意する。 ・ 倒伏や葉先枯れの原因となるので水管理の急激な変化はしない。 																		
葉先枯れ症	<ul style="list-style-type: none"> ・ 葉の老化が進行し葉先の枯れが発生する。 ・ 詳しい発生メカニズムは分かっていないが、過剰施肥、低pH、高温などが誘因する。 ・ 過剰施肥をさげ、適温をたもつようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過湿は病害の発生につながるので換気に努めること。 																		
病虫害防除	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病気ではべと病、黒斑病、害虫ではネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、ネギコガの発生があるので注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病虫害防除 べと病 アリエッティ水和剤 黒斑病 ジマンダイセン水和剤 ストロビーフロアブル 軟腐病 バリダシン液剤5 さび病 アミスター-20フロアブル ネギアザミウマ ハチハチ乳剤 オンコル粒剤5 ネギコガ アグロスリン乳剤 ハモグリバエ ダイアジノン乳剤40 シロイチモンジヨトウ トレボン乳剤 																		
収穫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な大きさになったら採り遅れにならないようにする。 ・ 品質を保つためには涼しいうちに収穫をする。 ・ 出荷規格に合わせて出荷する。 																			